

2021年度(令和3年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果(公)

公表: 令和4年3月16日

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2		スペースを分けることが可能
	2	職員の配置数は適切である	4	1		急に欠勤が出ると足らなくなることもある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	1	完全なバリアフリーではないが、フロア全体にクッションマットを敷くなど危険防止策は行っている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1		定期的な面談や会議での報告で目標の進捗を確認し改善につなげている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1		会議で共有している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2		業務改善に努めている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1		草加市の研修参加やデイ会議で研修会を開いている
適切な支援の提...	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	1		保護者面談で児童の課題を聞いたうえでサービス計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	2		アセスメントシートを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			担当を決めプログラムを立案している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			固定化しないよう日々工夫している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			デイ会議で話し合い課題を決め取り組んでいる
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5			個々の児童に合わせて個別・集団活動の目標を立て、毎月の経過記録の最初に個別支援計画を記載している

2021年度(令和3年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果(公)

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			必ず昼礼もしくは朝礼を行って確認をしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	3		終了時間がまちまちであるのでその日のうちに振り返りはできないが、職員ノートや次の日の昼礼で振り返りを行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	2		経過記録を付けているが、読み返しをしている職員は少ない
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	2		デイ会議で児童カンファレンスを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	2	3		大まかに行っている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	2		児童発達管理責任者が参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	2		学校お迎え時に担任の先生と話し合っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		4		医療的ケアが必要な児童の受入はない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	2	1	数名の児童しか情報共有が出来ていない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	2		あまりできていない 今後の課題である
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4		連携・助言は受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		3	1	普段から少ないが、コロナ禍で全くできなかった
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		4		積極的に参加するようにしている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			面談や送迎時に伝達はするが、全職員が行っているわけではない
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3		研修は受けているが実際にはあまり活かされていない

2021年度(令和3年度)ああるまつりか草加

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果(公)

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	1		契約時に必ず行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			面談や送迎時に話している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2	2	企画は立てるがコロナ禍でできていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			迅速にできるようにデイ会議で話し合っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			月1回会報発行・月2回ブログアップを行い、情報を発信している
	35	個人情報に十分注意している	5			十分に気を付けている
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	2		意思疎通や情報伝達が出来るよう話し合っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	1	1	コロナ禍で行事は行えていないが、年に2度児童が作った作品をご近所に配っている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			会議で話し合っている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			定期的の避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			年に1度は虐待研修を受け、定期的にセルフチェックを行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5			現状は身体拘束をしていない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2		医師の指示ではないが、保護者からの報告で対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			デイ会議で毎回共有している

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。